

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

聖路加国際病院 女性総合診療部 秋谷文

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 女性総合診療部 秋谷文

## 妊娠中に悪性腫瘍の治療を行った妊婦とその児を対象とした研究

### 1.研究の対象

聖路加国際病院女性総合診療部で2004年1月1日から2020年12月31日に分娩した方

### 2.研究の目的・方法

妊娠中に悪性腫瘍（乳がん、子宮頸がんなど）の治療を行うことが出産の時期や産まれてきた赤ちゃんに影響を及ぼす可能性があると言われてはいますが、日本人に関するデータが多くありません。また、妊娠中のお母さんに対する影響や分娩時の合併症に関しても同様です。

この研究の目的は当院で妊娠中に悪性腫瘍を治療された患者さんとそのお子さんの妊娠期と分娩時に際して、注意する点がないか検討することです。そのため妊娠中に悪性腫瘍の治療を受けられた患者さんの妊娠中と分娩時の転帰を既往や合併症のない妊婦さんと比較することで、その特徴を明らかにします。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年12月31日までの予定です。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、年齢、妊娠中に行った悪性腫瘍に対する治療内容（手術、抗がん剤の投与など）、妊娠中の産科的合併症（切迫早産など）、分娩週数、産まれてきた赤ちゃんの出生時体重、合併症の有無など

### 4.外部への試料・情報の提供

上記予定はありません

### 5.研究組織

当院のみです